

研 究 所 活 動 報 告

V

Annual report

2023年度 研究所活動報告（2024年2月末現在）

◆ 会議

所員会議

2023年5月18日(木)

議題

- (1) 2022年度事業報告について
- (2) 2022年度決算報告について
- (3) 2023年度事業計画について
- (4) 2023年度予算について
- (5) 構成員の加入・継続申請について
- (6) 「地域・産業・大学」について
- (7) 小研究について
- (8) 研究会について

運営委員会

第1回 2023年4月28日(金)

議題

- (1) 2022年度事業報告について
- (2) 2022年度決算報告について
- (3) 2023年度事業計画について
- (4) 2023年度予算について
- (5) 構成員の加入・継続申請について
- (6) 「地域・産業・大学」について
- (7) 小研究について
- (8) 研究会について

第2回 2023年6月16日(金)

議題

- (1) 年報投稿論文募集について
- (2) 『東三河の経済と社会』課題と今後の対応について
- (3) 研究館書庫の書架増設について

第3回 2023年7月14日(金)

議題

- (1) 図書除籍について
- (2) 目的別事業評価シートについて

追加議題

- (1) プロジェクト研究報告書のリポジトリ対応について

第4回 2023年9月22日(金)

議題

- (1) 補正予算について
- (2) 2023年度新規プロジェクト研究の募集について

第5回 2023年10月27日(金)

議題

- (1) 2024年度予算申請について
- (2) 2024年度事業計画書について
- (3) 科学研究費間接経費について

第6回 2023年11月24日(金)

議題

- (1) 2024年度予算申請について
- (2) 図書除籍について

第7回 2024年1月19日(金)

議題

- (1) 役員選挙について
- (2) 図書除籍について
- (3) 糸糸連続機等の寄贈について

追加議題

- (1) 愛知県・静岡県・長野県の各事業承継・引継ぎ支援センターによる県境を越えた事

業承継支援に関する会議の主催（共催）について

◆ セミナー・研究発表会

● 第10回セミナー

「自治体連携型事業承継支援モデルの現状と展望―豊橋市・愛知県の事例を中心に―」

日時：

2023年11月25日(土) 13:30～15:00

会場：

愛知大学豊橋校舎 研究館第1・2会議室

司会：

打田委千弘（運営委員・経済学部教授）

開会挨拶：

竹田 聡（所長・地域政策学部教授）

講師：

中村慶三氏（愛知県事業承継・引継ぎ支援センター 承継コーディネーター）

参加者：10名

● 特別重点研究成果報告会

日時：

2024年2月17日(土) 13:30～14:00

会場：

愛知大学豊橋校舎 研究館第1・2会議室

発表：

阿部 聖（研究代表・地域政策学部教授）

「南海トラフ大地震を見すえた自然大災害と地域連携を踏まえた大学BCPの総合的研究」

参加者：21名

● 第23回「地域・産業・大学」公開研究発表会

日時：

2024年2月17日(土) 14:20～16:00

会場：

愛知大学豊橋校舎 研究館第1～4会議室

司会：

菊地裕幸（運営委員・地域政策学部教授）

石田 周（運営委員・地域政策学部准教授）

開会挨拶：

竹田 聡（所長・地域政策学部教授）

発表：

村松幸広（客員所員・愛知大学名誉教授）

「地域産業社会の課題―地域活性化と企業文化との関係性を中心として―」

打田委千弘（所員・愛知大学経済学部教授）

「自治体関与型事業承継支援モデルの現状と課題」

武田圭太（研究員・日本大学商学部教授）

「農業法人の人材育成」

久光貴樺（補助研究員）

「東三河における外国人労働者の雇用の実態と課題」

清水良文（研究員）

「中山間地に移住した若者が地域に果たすべき役割とは何か―奥三河地域の事例から―」

参加者：22名

◆ プロジェクト研究・小研究・研究会

● プロジェクト研究

・地域と大学における災害と防災教育研究

[研究期間：2022～2023年度]

研究代表者：阿部 聖

共同研究者：鈴木 誠、駒木伸比古、吉岡昌子、西堀喜久夫、樋口義治

研究目的：地域と大学における防災意識の向上と防災教育に向けた実行可能なプログラムを作成する。

・Withコロナ時代の観光業界の活性化

[研究期間：2023～2025年度]

研究代表者：阿部 聖

共同研究者：佐藤弘隆、斉藤徹史、竹田 聡、
樋口義治、久光貴樺

研究目的：新型コロナウイルス感染症の世界的流行下における、観光産業の実態を明らかにする。とくに観光産業における事業継続や雇用維持のための取り組み、政府や地方公共団体の支援策がどのような役割を果たしたのか明らかにし、Withコロナ時代の東海地方の観光業界の活性化について検討する。

を実施するとともに、調査対象先が実施する講習に参加し、参与観察を行う。

・官民連携の地域振興に関する総合的研究－
地域の歴史・伝統をコンテンツとした事例研究－

研究代表者：田端克至

共同研究者：小林慎哉、打田委千弘、蓮井康平、
塩津ゆりか、新居理有、洪澤博幸

研究目的：近年、地域の歴史・伝統的な遺産を活かした成長戦略の一環として、観光庁が日本版DMO（Destination Management Organization）を制度化し各地域で設立・登録されている。愛知・三重・岐阜においても幾つかの観光協会が中心になり登録しているが、一部の活動を除き周知に至っていない。今回、平泉町・一関市の地域連携DMO（一社）世界遺産平泉・一関DMOの事例を参考にし、ふるさと納税の枠組みなどを利用した官民連携の地域振興モデルや地方財政モデル、地域の成長戦略としての観光業の役割など、地域の産業連関も考慮した理論・実証的な研究を行う。

●小研究

・縄ない機の復元と作動実験

研究代表者：阿部 聖

共同研究者：岩崎正弥、佐藤弘隆、片倉和人、
樋口義治、成田年秀、天野武弘

研究目的：中産研の生活産業資料館の動態保存・展示活動の一環として、縄ない機を復元する。ワークショップを行い、復元した機械で実際に縄をない、縄を製作する。また縄の使用法について学習する。

・現代における衣の手づくりの実用例の探究

研究代表者：片倉和人

共同研究者：岩崎正弥、中村美喜子

研究目的：前回の小研究「伝統的な素材と手法を生かした衣の手づくりの再生と普及」にて、問題点として挙げられた衣の手づくりの最終形（実用品）について、より具体的なビジョンを得ることを目的とする。そのために、制作、販売、教育、出版などに関して、先駆的な実践を行っている事例を調査対象とし、聞き取り調査

●研究会

「王道」研究会

研究代表者：片倉和人

共同研究者：岩崎正弥

研究テーマ：口田康信著『王道』はどのような書物なのか

研究目的：東亜同文書院大学の教員だった口田康信（1893-1945）の晩年の思想内容を明らかにする。まずは、未公刊の遺稿『王道』を通読し、その思想内容を理解し、その上で歴史的、現代的意義を検討する。

回数	開催日	場 所	内 容
1	2023年5月30日(火)	中部地方産業 研究所	口田康信『王道』読書会
2	2023年7月24日(月)	中部地方産業 研究所	口田康信『王道』読書会

◆ 生活産業資料館・ガラ紡展示室

日付	場所	内容
2023年4月8日(土)	ガラ紡展示室 生活産業資料館	見学・実習(博物館実習Ⅰ 2名)
2023年5月17日(水)	ガラ紡展示室 生活産業資料館	見学(学習法 16名)
2023年5月23日(火)	ガラ紡展示室	見学(博物館学各論Ⅰ 12名)
2023年5月24日(水)	ガラ紡展示室	見学(学習法 18名)
2023年6月6日(火)	生活産業資料館	見学(博物館学各論Ⅰ 12名)
2023年6月9日(金)	ガラ紡展示室 生活産業資料館	見学(産業技術論 51名)
2023年6月9日(金)	ガラ紡展示室	見学(1名)
2023年6月21日(水)	生活産業資料館	見学(1名)
2023年6月30日(金)	ガラ紡展示室	見学(9名)
2023年6月30日(金)	ガラ紡展示室 生活産業資料館	見学・実習(博物館実習Ⅰ 2名)
2023年7月18日(火)	ガラ紡展示室 生活産業資料館	見学(研究法 17名)
2023年8月31日(木)	ガラ紡展示室	見学(1名)
2023年9月15日(金)	ガラ紡展示室	見学(1名)
2023年10月27日(金)	生活産業資料館	見学(演習 11名)
2023年11月18日(土)	ガラ紡展示室 生活産業資料館	ワークショップ(16名)
2024年1月12日(金)	ガラ紡展示室	見学(3名)

研究所組織

所長

竹田 聡

運営委員

石田 周
打田委千弘

所員

阿部 聖
井口 泰秀
櫻村 愛子
金井 幸子
栗原 裕
小林 慎哉
駒木伸比古
斉藤 徹史
佐藤 元彦
鄭 智允
杉本 貴代
竹内 晴夫
田端 克至
辻 隆司
戸田 敏行
生原 匠
早川 大介
藤井 吉隆
山口 治子
湯川 治敏
李 春利

岩崎 正弥
菊地 裕幸

李 泰王
植田 剛史
片倉 和人
鎌倉 利光
神頭 広好
小林 弥生
近藤 暁夫
佐藤 弘隆
蔣 湧
杉浦 裕晃
鈴木 誠
田摩 裕祐
沈 徹
土屋 葉
富村 圭
蓮井 康平
平井 太規
安福恵美子
山本 昭
吉岡 昌子

客員所員

有蘭正一郎
功刀由紀子
西堀喜久夫
樋野 芳雄
星野 靖雄

交野 正芳
高橋 正
樋口 義治
藤田 佳久
村松 幸広

研究員

足立まゆみ
天野 武弘
飯塚 公藤
内浦 有美
加藤 勝敏
小卷 泰之
崔 明姫
佐藤 克彦
渋谷 博幸
島袋伊津子
杉田 定大
武田 圭太
田中 昌美
中澤 光介
成田 年秀
堀内 匠
諸藤 享子
渡邊 厚代

天野 敦央
新居 理有
上山 仁恵
梅原浩次郎
黍嶋 久好
是住久美子
佐々木優弥
塩津ゆりか
渋谷 典子
清水 良文
高橋 大輔
竹田 陽介
中川 亜子
中村美喜子
西野 寿章
牧野 幸雄
山本 新也

補助研究員

久光 貴樺

鈴木 伴季

事務局

小林 倫幸

出版物

〈愛大中産研研究報告〉

No	タイトル	執筆者または発行者	刊行年
1	三河地方における産業発達史概説	玉城 肇	1955
2	三重県経済開発計画の基本構想	林雄二郎・三好四郎・岡崎不二男	1956
3	愛知県県民経済の構造分析	小幡清金・岡崎不二男	1956
3	愛知県毛織物史(註、手違により第3号のみ号数がダブっている)	玉城 肇	1957
4	豊橋の工業 ―その構造と特質―	一条雄司	1958
5	豊橋の立地適応産業	一条雄司	1959
6	日本デンマーク地帯農業構造論	三好四郎	1961
7	浅海養殖をめぐる漁業権紛争の実態と性格 ―愛知県六条湯・西浜における場合―	黒木三郎	1961
8	豊橋の繊維産業	一条雄司	1961
9	蒲郡地区の用水とその問題点	安藤万寿男	1962
10	豊橋の機械金属工業の概要	一条雄司・金子敬生・吉尾匡三	1963
11	豊橋における就業構造の分析 ―雇用問題解明のため	杉本出雲	1964
12	中小企業団地形成に関する諸問題 ―豊橋市のそれに関連して―	安藤万寿男	1964
13	蒲郡の鉄工業	一条雄司	1965
14	豊橋の木材・木工業	一条雄司	1966
15	明治中期における愛知県の産業	玉城 肇	1966
16	地方都市の中心的諸機能 ―蒲郡市の場合	安藤万寿男・河合秀敏・花村芳樹・吉尾匡三	1967
17	地方都市における流通の現状とその近代化 ―蒲郡市の場合―	安藤万寿男・高橋 正・松江 宏・花村芳樹	1970
18	遠州織物発達史	玉城 肇	1971
19	豊川用水地域の農業 ―とくに渥美農業について―	三好四郎	1971
20	漁村の構造と漁業権行使の実態 ―三重県志摩町布施田および紀勢町錦の場合―	黒木三郎 編	1974
21	統計から見た豊橋の農業 ―その現状と振興計画―	久野重明	1974
22	地方都市における駐車場問題	安藤万寿男・細田繁雄・高橋 正・松江 宏・花村芳樹	1974
23	豊橋地方における特殊産業の由来	玉城 肇	1974
24	東名高速道路「音羽インター」(仮称)新設の意義と効果	杉本出雲・細田繁雄・花村芳樹	1976
25	都市交通の現状と展望 ―中京交通圏を中心として―	細田繁雄	1976
26	中小企業の賃金と経営 ―蒲郡地域5業種の場合―	久野重明・松江 宏	1977
27	観光開発の諸問題 ―蒲郡地域を中心として―	細田繁雄・松江 宏・久野重明	1978
28	東三河の小売商業	花村芳樹	1978
29	地域開発と企業経営 ―東三河の工業開発の事例を中心として―	野崎幸雄	1978
30	山村農業の実態分析 ―岐阜県上矢作町の場合―	久野重明	1978
31	東名高速道路「音羽インター」(仮称)新設の意義と効果(その2) ―その一般的考察と産業別動態分析―	杉本出雲・細田繁雄・花村芳樹・松江 宏	1979
32	陶磁器産業の経営の問題点と企業の対応	末松玄六	1979
33	信用金庫の現状と展望	奥野博幸	1980
34	中京圏の公共旅客交通	細田繁雄	1980
35	東三河小売商業の動向	花村芳樹	1983
36	自動車工場進出下の愛知県田原町における土地利用の変化 ―農地転用と農家の対応を中心に―	藤田佳久	1985
37	東 西三河地域の農業と農政	久野重明	1985
38	地域交通の現状と課題 ―中部地方におけるその展開―	細田繁雄	1986
39	中部の会社 ―収益性の比率分析にもとづくその姿と変遷―	道明義弘	1986
40	名古屋港の港勢変化と後背地産業構造 ―中部9県・県内地域産業の現状と将来像―	菅沼 澄	1986
41	環境政策と地場産業 ―尾州繊維産地を中心として―	高須健至	1987
42	愛知県地域の構造分析 ―多変量解析手法の応用―	神頭広好	1989
43	豊橋・浜松地域の展開と両地域の連関に関する研究 ―二眼レフ的方都市圏域の構造に関する研究―	藤田佳久	1991
44	愛知県の産業連関構造と名古屋港移輸出の誘発効果	荒川光正	1991
45	変革期の地域金融機関 ―第二地方銀行の現状と展望―	奥野博幸	1992
46	地域消費者行動と小売流通	村松幸廣	1993
47	豊川の「霞堤」と遊水池 ―賢明な利用を考える―	市野和夫 編	1995

No.	タイトル	執筆者または発行者	刊行年
48	平成2年度愛知県産業連関表による産業連関構造 —SASによる分析—	荒川光正	1996
49	米国日系企業の現状と問題点 —1985年ブラザ合意以降を中心に—	奥野博幸・松井壽嘉子・秋山憲治・松井範博	1996
50	近代都市の形成と土地利用 —産業都市名古屋の用途地域指定を事例に—	梅原浩次郎	1997
51	山間地域の内発的発展とネットワーク化実現可能性に関する調査報告書 —愛知県豊根村の地域資源活用及び村民の意識と生活実態調査—	福井幹彦 編	1998
52	施設型農業の展開 —豊川用水流域の場合—	久野重明	1998
53	東海地区の情報処理産業について	宇佐美博	1999
54	シンポジウム講演録 地域社会における第三セクター —東三河を中心として—	中部地方産業研究所	2000
55	『豊橋市の中小企業経営者における税に関する意識調査』	河合英樹	2000
56	IT革命の進展と課題 —電子決済の動きを中心として—	栗原 裕	2001
57	中部経済とダイナミック・アジア —グローバル化の可能性—	佐藤元彦・李泰王・李春利	2001
58	2001年度三遠南信地域における県境の広域交流・連携の実現可能性に関する研究 —「かぐらの湯」「こまどりの湯」「茶臼山高原」「アグリステーションなぐら」を事例として—	福井幹彦・樋口義治・鈴木尚通・平川雄一・佐藤正之	2002
59	東海地区の情報処理産業について(続)	宇佐美博・花田経子	2002
60	欠号	—	—
61	地方自治体の廃棄物処理政策の現状と課題	大澤正治	2002
62	地域経済の国際競争力と金融セクターの役割 —東海地域を中心に—	打田委千弘・小林慎哉	2007
63	平成大合併における都市内分権化と地域自治組織・住民自治組織の重層的展開 —宮崎市の市町村合併を中心に—	宮入興一・樋口義治・黍嶋久好・佐藤正之	2009
64	経済構造の変化とその影響に関する研究	井口泰秀・打田委千弘・小林慎哉・沈 徹	2009
65	中部地域企業のアジア進出調査報告書 —インド・ベトナム・中国(広東省)—	阿部 聖・樋口義治・佐藤元彦	2009
66	四川大震災の総合的研究	宮入興一・香掛俊夫・宮沢哲男・樋口義治	2011
67	中部地域企業の中国展開と現地化調査報告書 —自動車関連産業を中心として—	阿部 聖・樋口義治・森 久男	2014
68	地域のメンタルヘルスケアの実態調査と改善方法の総合的研究 —東三河を中心として—	浅野俊夫・樋口義治・木之下隆夫・鎌倉利光・井藤寛志・吉岡昌子	2014

〈東三河の経済と社会〉

No.	タイトル	発 行 者	刊行年
1	東三河の経済と社会 第1輯	中部地方産業研究所	1973
2	東三河の経済と社会 第2輯	中部地方産業研究所	1977
3	東三河の経済と社会 第3輯	中部地方産業研究所	1982
4	東三河の経済と社会 第4輯	中部地方産業研究所	1988
5	東三河の経済と社会 第5輯	中部地方産業研究所	1993
6	東三河の経済と社会 第6輯	中部地方産業研究所	1998
7	東三河の経済と社会 第7輯	中部地方産業研究所	2012
8	東三河の経済と社会 第8輯	中部地方産業研究所	2017
9	東三河の経済と社会 第9輯	中部地方産業研究所	2023

〈年報〉

No.	タイトル	発 行 者	刊行年
1	年報・中部の経済と社会 2002年版(創刊号)—特集・中小企業のアジア展開	中部地方産業研究所	2003
2	年報・中部の経済と社会 2003年版—特集・三遠南信学の可能性	中部地方産業研究所	2004
3	年報・中部の経済と社会 2004年版—特集・地域と産業、その再生を考える	中部地方産業研究所	2005
4	年報・中部の経済と社会 2005年版—特集・「平成の大合併」と残された諸課題	中部地方産業研究所	2006
5	年報・中部の経済と社会 2006年版—特集・地域の暮らしと社会福祉	中部地方産業研究所	2007
6	年報・中部の経済と社会 2007年版—特集・地域経済における地域金融機関の役割	中部地方産業研究所	2008
7	年報・中部の経済と社会 2008年版—特集・産業観光の新しい視点	中部地方産業研究所	2009
8	年報・中部の経済と社会 2009年版—特集・東三河の医療	中部地方産業研究所	2010
9	年報・中部の経済と社会 2010年版—特集・I 東三河は統一的圏域か、特集・II 東三河の工業動向について	中部地方産業研究所	2011
10	年報・中部の経済と社会 2011年版—特集・東日本大震災の特徴と復興の諸課題	中部地方産業研究所	2012
11	年報・中部の経済と社会 2012年版—特集・地域創造としての観光	中部地方産業研究所	2013
12	年報・中部の経済と社会 2013年版—特集・地域金融機関の果たすべき役割	中部地方産業研究所	2014

No.	タイトル	発行者	刊行年
13	年報・中部の経済と社会 2014年版―特集・ガラ紡技術移転に伴うラオス地域社会	中部地方産業研究所	2015
14	年報・中部の経済と社会 2015年版―特集・大規模災害と事前復興を考える、調査報告・ラオス南部バクセ周辺地域調査報告	中部地方産業研究所	2016
15	年報・中部の経済と社会 2016年版―特集・東三河の教師と子どもを育てる現場のいま、調査報告・ラオス南部バクセ周辺地域調査（第6次）報告	中部地方産業研究所	2017
16	年報・中部の経済と社会 2017年版―特集・豊橋帆前掛の新たな事業展開と継承	中部地方産業研究所	2018
17	年報・中部の経済と社会 2018年版―特集・市民・地域主体の再生可能エネルギーまちづくり	中部地方産業研究所	2019
18	年報・中部の経済と社会 2019年版―特集・社史の魅力とその活用法	中部地方産業研究所	2020
19	年報・中部の経済と社会 2020年版―特集・ビスモデルによる中小企業支援	中部地方産業研究所	2021
20	年報・中部の経済と社会 2021年版―特集・公的コンサルによる中小企業支援	中部地方産業研究所	2022
21	年報・中部の経済と社会 2022年版―特集・事業承継支援の現状と今後の新たな展開・展望	中部地方産業研究所	2023

〈研究報告書等刊行物〉

No.	タイトル	執筆者または発行者	刊行年
1	図書・資料総目録	中部地方産業研究所	1982
2	田原町の経済と社会	安藤萬寿男・久野重明・藤田佳久・浜田稔・菅沼澄・秋山憲治・花村芳樹・松江宏・細田繁雄・奥野博幸・松村一隆・高橋正・交野正芳・佐野賢治・別所興一	1985
3	都市近郊地域の経済と社会 ―三好町・東郷町・日進町を対象に―	交野正芳・神頭広好・細田繁雄・藤田佳久・遠藤三郎・松江宏・村松幸廣・高須健至・福井幹彦・奥野博幸・沈徹・宮沢哲男・印南敏秀	1991
4	豊根地域の来訪者に関する意識調査報告書 ―茶白山高原地域の観光に関する調査―	中部地方産業研究所	1996
5	シンポジウム講演録 地域における内発的発展の実現可能性をめぐって	中部地方産業研究所	1999
6	三遠南信地域における県境の広域交流・連携の実現可能性に関する研究 ―交流・観光スポットにおける駐車場調査 交流・観光スポットにおける来訪者調査（車編）―	福井幹彦・樋口義治・佐藤正之・平川雄一	2001
7	三遠南信地域における県境の広域交流・連携の実現可能性に関する研究 ―交流・観光スポットにおける来訪者調査（観光編）―	福井幹彦・樋口義治・佐藤正之・平川雄一	2001
8	市町村合併に関わる調査報告書 ―新城南北設楽広域市町村圏広域行政調査―	中部地方産業研究所	2002
9	愛知・静岡・長野の市町村合併を診断する	福井幹彦・樋口義治・鈴木尚通・高橋大輔	2003
10	三遠南信 やまがの女性起業家たち	中部地方産業研究所	2003
11	中部経済と三河港の未来 ―三河港の国際自動車特区構想&アジアの自動車産業―	中部地方産業研究所	2003
12	日帰り温泉施設における利用者実態調査報告書 ―こまどりの湯（長野県売木村）と湯～らんどバルとよね（愛知県豊根村）の事例―	福井ゼミナール・中部地方産業研究所	2004
13	流動化する東アジア労働市場における学生起業家などの諸問題に関する研究報告書―中国・韓国・日本の大学生の『起業家意識調査』を中心として―（中間報告）	中部地方産業研究所	2004
14	愛知県の国際自動車特区構想とアジア自動車産業の国際比較 2003年度ワーキングペーパー	中部地方産業研究所	2004
15	『自動車部品メーカーの組織間原価管理に関する調査』報告書	中部地方産業研究所	2004
16	流動化する東アジア労働市場における学生起業家などの諸問題に関する研究―中国・韓国・日本の大学生の『起業家意識調査』を中心として―	中部地方産業研究所	2005
17	中部企業のアジア展開	中部地方産業研究所	2005
18	中山間地域におけるソーシャル・キャピタル（地域力）調査報告書 ―愛知県豊根村、設楽町名倉地区、長野県売木村の調査より―	岩崎正弥	2005
19	日本・中国・韓国三国の自動車産業の国際比較 2004年度ワーキングペーパー	中部地方産業研究所	2005
20	中国における日系および中国系企業のケーススタディ（附）日系企業経営者に対する日本学生の意識	樋口義治・福井幹彦・渡辺和敏・岩川長生	2005
21	中産研 Discussion Paper 2005	中部地方産業研究所	2006
22	雇用情勢の変化とキャリア形成 ―愛知大学OBの「役員・管理職」に関する調査―	阿部聖・伊藤靖徳・樋口義治・福井幹彦	2006

No.	タイトル	執筆者または発行者	刊行年
23	東アジア自動車産業のグローバル展開 ー日本・中国・韓国三国の自動車産業の国際比較ー	森久男・伊藤靖徳・李泰王・樋口義治	2006
24	中産研 Working Paper 2006	中部地方産業研究所	2007
25	中産研 Working Paper 2007	中部地方産業研究所	2008
26	インタビュー トヨタ自動車における基盤確立期の技術	中部地方産業研究所	2012
27	外部サポートによる過疎地域再生の可能性	中部地方産業研究所	2014
28	自治体職員の感動意識 ー新城市役所実態調査報告ー	中部地方産業研究所	2014
29	自治体職員の感動意識 ー新城市役所実態調査報告ー「概要版」	中部地方産業研究所	2014
30	豊田市足助地区における内発的観光の可能性	中部地方産業研究所	2015
31	東日本大震災後の復興格差の現状と教訓	中部地方産業研究所	2016
32	愛知大学中部地方産業研究所「地域金融機関の経営と地域の産業構造」プロジェクト 大学生アンケート調査（2014年7月実施）報告書	中部地方産業研究所	2016
33	ラオス南部地域の社会と産業そして人	中部地方産業研究所	2017
34	中産研 Discussion Paper 2017	中部地方産業研究所	2017
35	手仕事を考える	中部地方産業研究所	2018
36	地域における再生可能エネルギー導入の取組み－課題と展望	中部地方産業研究所	2018
37	中部地方産業研究所 社史目録	中部地方産業研究所	2018
38	愛知大学特別重点研究「南海トラフ大地震を見すえた自然大災害と地域連携を踏まえた大学BCPの総合的研究」2017年度年次報告書	中部地方産業研究所	2018
39	震災復興の社会経済システムに関する研究	中部地方産業研究所	2019
40	愛知大学特別重点研究「南海トラフ大地震を見すえた自然大災害と地域連携を踏まえた大学BCPの総合的研究」2018年度年次報告書	中部地方産業研究所	2019
41	中部地方の地場産業と後継者問題	中部地方産業研究所	2020
42	愛知大学特別重点研究「南海トラフ大地震を見すえた自然大災害と地域連携を踏まえた大学BCPの総合的研究」2019年度年次報告書	中部地方産業研究所	2020
43	愛知大学特別重点研究「南海トラフ大地震を見すえた自然大災害と地域連携を踏まえた大学BCPの総合的研究」2020年度年次報告書	中部地方産業研究所	2021
44	6次産業化とその可能性	中部地方産業研究所	2022
45	自給する未来へ 地域・山村・織布	中部地方産業研究所	2022
46	地域におけるオープンデータ活用の可能性と課題－三河地域を事例として	中部地方産業研究所	2023
47	現代自主防災組織論－レジリエントな地域社会をめざして－	中部地方産業研究所	2023
48	愛知大学特別重点研究「南海トラフ大地震を見すえた自然大災害と地域連携を踏まえた大学BCPの総合的研究」最終報告書（2017～2022年度）	中部地方産業研究所	2023

〈生活産業資料館関係刊行物〉

No.	タイトル	発行者	刊行年
1	産業館館報「産業資料」	中部地方産業研究所	1965
2	産業館収蔵資料目録	中部地方産業研究所	1987
3	産業館収蔵資料目録・I	中部地方産業研究所	1996
4	中部地方産業研究所附属生活産業資料館 産業資料目録（旧蔵資料）	中部地方産業研究所	2010
5	中部地方産業研究所附属生活産業資料館 産業資料目録（新蔵資料）	中部地方産業研究所	2013
6	中部地方産業研究所附属生活産業資料館 産業資料目録（第三期資料）	中部地方産業研究所	2017
7	生活産業資料館（産業館）だより『ほんくら』（創刊号, 2号, 3号, 4号, Vol.5）[1997-2001]	中部地方産業研究所	—

〈農林省応用研究 愛大中産研資料〉

No.	タイトル	発行者	刊行年
1	『工場工業の発展が農村経済に及ぼす影響』 —土地問題の視角よりする兼業農家の研究—	中部地方産業研究所	1955
2	『中小企業の消長が農村経済に及ぼす影響の研究』 —中小企業地帯における兼業農家の研究—	中部地方産業研究所	1956
3	『中小企業の消長が農家経済に及ぼす影響の研究』 —東海農業の構造的特質の視点から—	中部地方産業研究所	1957
4	日本デンマーク地帯農業の戦後における構造変化 —愛知県碧海郡の稲作—	中部地方産業研究所	1958

〈中産研紀要〉

No.	タイトル	発行者	刊行年
1	土地問題の視角よりする兼業農家の研究 (三好四郎)	中部地方産業研究所	1955
	豊橋市の電力事情 —工業立地の一要因として— (一條雄司)		
	豊橋工業化の視点より見た東三・西遠地区の地下資源に就いて (鎌田林平)		

〈農林水産業特別試験研究費補助金による研究〉

No.	タイトル	発行者	刊行年
1	昭和36年度・愛知用水地域における農地価格と農地移動	中部地方産業研究所	—
2	昭和37年度・愛知用水地域における地価の集落別分析	中部地方産業研究所	1963
3	昭和38年度・愛知用水地域における農地価格の実態分析	中部地方産業研究所	—

〈記念誌〉

No.	タイトル	発行者	刊行年
1	中産研 60年のあゆみ	中部地方産業研究所	2013